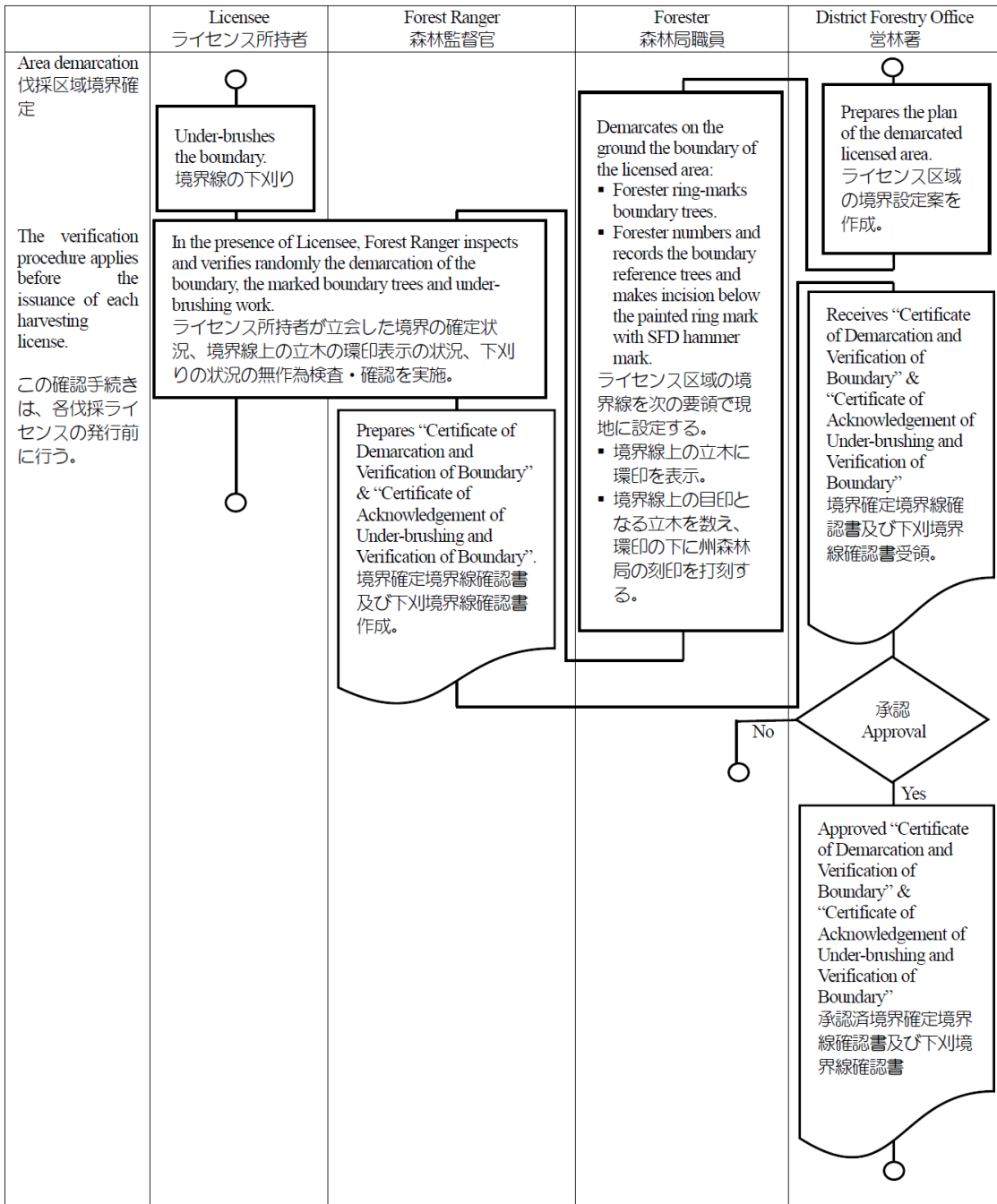


Area Demarcation	伐採区域境界確定
Sources of Timber: PF, SL & AL (excluding ITP on AL)	木材の出所：永久林、州有林及び私有林（私有産業用造林を除く）
Responsibility: State Forest Department (SFD)	所管：州森林局
<ul style="list-style-type: none"> <li>Forester demarcates on the ground the boundary of the licensed area: <ul style="list-style-type: none"> <li>- Forester ring-marks boundary trees.</li> <li>- Forester numbers and records the boundary reference tree and makes incision below the painted ring mark with SFD hammer mark.</li> </ul> </li> <li>Licensee under-brushes the boundary.</li> <li>DFO prepares the plan of the demarcated licensed area</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林局職員はライセンス区域の境界を次により確定する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 森林局職員は立木に環印を施す。</li> <li>- 森林局職員は、境界上の基準木を数えて記録し、施された環印の下に州森林局の刻印を打刻する。</li> </ul> </li> <li>ライセンス所持者は境界線の下刈りを行う。</li> <li>営林署はライセンス区域の確定設定案を準備する。</li> </ul>



資料・監修：マレーシア木材産業庁

図 4.1.c9 伐採区域境界確定手続き

## 【証明書及び手続書類】

伐採区域の境界確定の手続きに用いる書類は、次の表のとおりである。

表 4.1.c13 伐採区域の境界確定手続きに用いる書類

Forest Type /Source of Timber 森林区分 /木材の出所	Title of Document 書類名称	Submit /Issuance 提出者または発行元	Recipient /Confirmation 受取人または確認者
PF, SL & AL (excluding ITP on AL) 永久林、州有林及び私有林（私有産業用造林地を除く）	Plan of the Demarcated License Area ライセンス区域境界設定案	District Forestry Office 営林署	Forester & Forest Ranger 森林局職員及び森林監督官
	Certificate of Demarcation and Verification of Boundary 境界確定・境界線確認書	Forest Ranger 森林監督官	District Forestry Office 営林署
	Approved Certificate of Demarcation and Verification of Boundary 境界確定・境界線確認書	District Forestry Office 営林署	—
	Certificate of Under-brushing and Verification of Boundary 承認済下刈境界線確認書	Forest Ranger 森林監督官	District Forestry Office 営林署
	Approved Certificate of Under-brushing and Verification of Boundary 承認済下刈境界線確認書	District Forestry Office 営林署	—

資料・監修：マレーシア木材産業庁

## ②立木資源調査

立木資源調査は胸高直径 15cm 以上の全ての立木を対象に樹種、立木密度及び分布の把握並びにライセンス区域におけるフタバガキ科及び非フタバガキ科の伐採枠を設定するために行う。

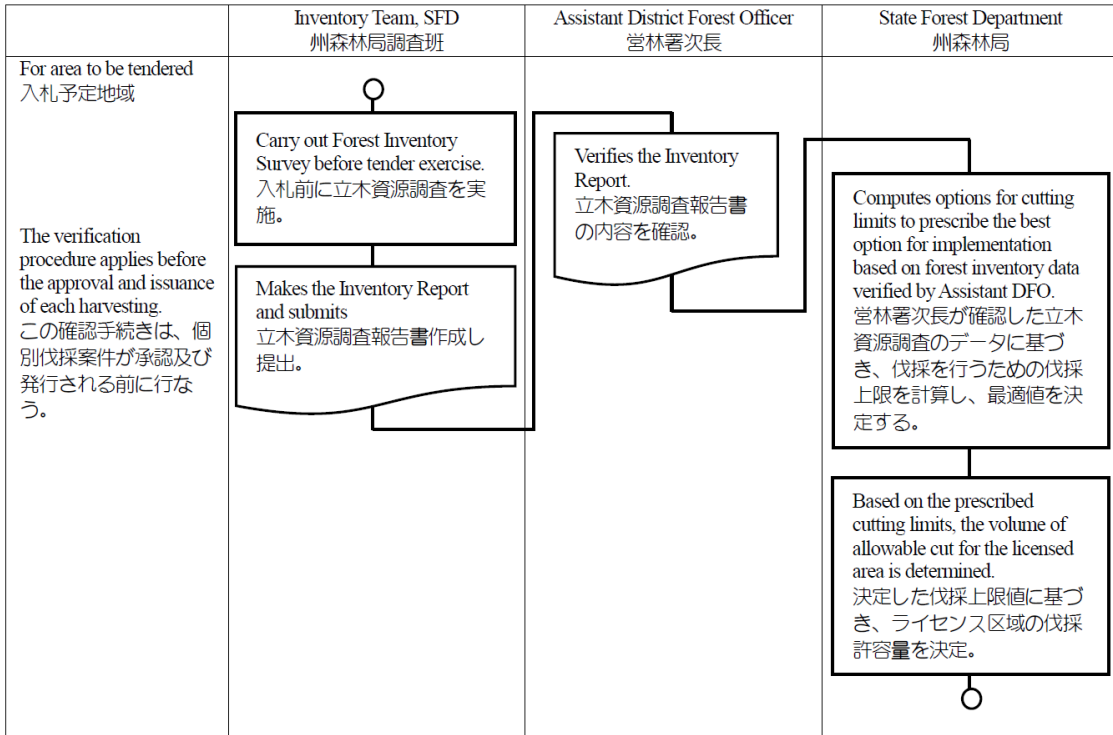
### A.入札予定地域における調査

入札予定地域における立木調査は、入札前に州森林局調査班が実施し、立木資源調査報告書を作成して営林署次長に提出し、営林署次長はその内容を確認する。州森林局は、営林署次長が確認した立木資源調査のデータに基づき、伐採を行うための最適な伐採枠を決定する。

### B.契約区域又は認可区域における調査

契約区域又は認可区域における立木調査は、森林局がライセンスを承認する前又はその後、森林局調査班また森林局が指定した委託業者により行い、報告書を作成して州森林局に提出する。州森林局は立木資源調査報告書の内容を確認し、営林署次長が確認した立木資源調査のデータに基づき、伐採を行うための最適な伐採枠を決定する。

Pre-Forest Inventory	立木資源調査
Sources of Timber: PF (excluding ITP)	木材の出所：永久林（産業用造林を除く）
Responsibility: State Forest Department (SFD)	所管：州森林局
To determine the species composition, stocking and distribution of all trees 15 cm and above diameter at breast height (DBH) and prescribe the cutting limits for Dipterocarp and Non-Dipterocarp tree species in the licensed area	胸高直径 15cm 以上の全ての樹木について、樹種、立木密度、分布を把握し、ライセンス区域におけるフタバガキ科及び非フタバガキ科の伐採上限を設定する。



資料・監修：マレーシア木材産業庁

図 4.1.c10 入札予定地域における立木資源調査の手続き

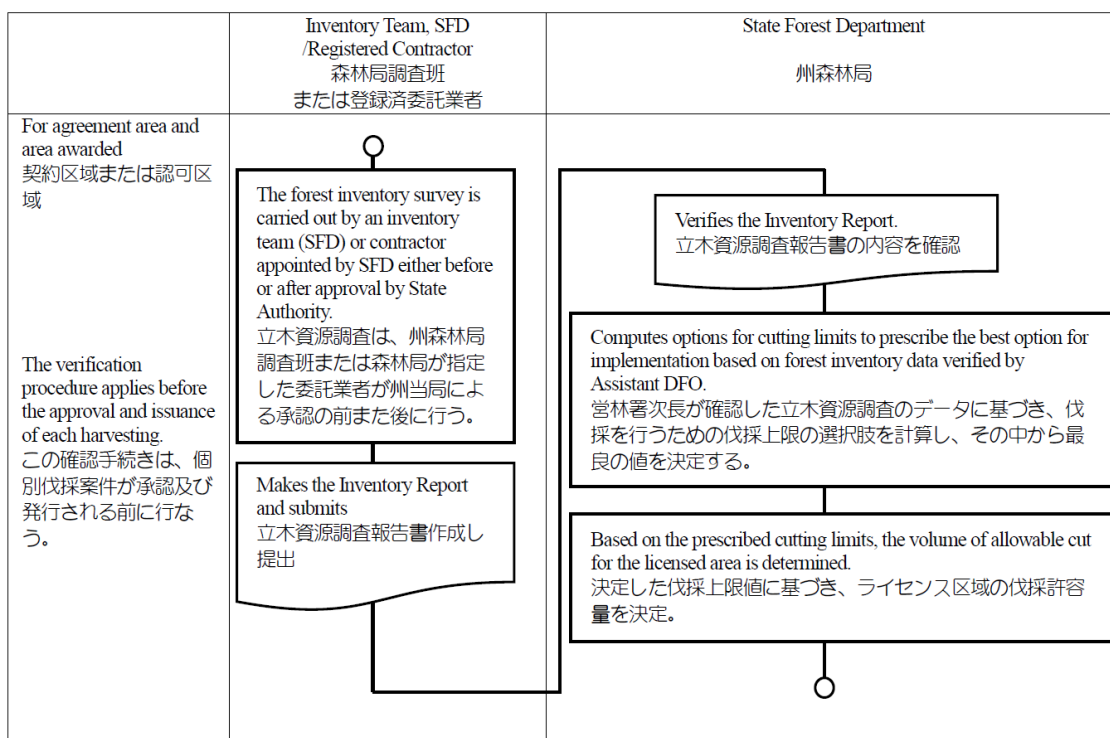
【証明書及び手続書類】

入札予定地域における立木調査に必要な手続書類は、次の表のとおりである。

表 4.1.c14 入札予定地域における立木調査に必要な手続書類

Forest Type /Source of Timber 森林区分 /木材の出所	Title of Document 書類名称	Submit /Issuance 提出者または発行元	Recipient /Confirmation 受取人または確認者
PF (excluding ITP) 永久林	Inventory Report 立木資源調査報告書	Inventory Team, SFD 森林局調査班	Assistant District Forest Officer 営林署次長

資料・監修：マレーシア木材産業庁



資料・監修：マレーシア木材産業庁

図 4.1.c11 契約区域又は認可区域における立木調査の手続き

### 【証明書及び手続書類】

契約区域又は認可区域における立木調査に必要な手続書類は、次の表のとおりである。

表 4.1.c15 契約区域又は認可区域における立木調査に必要な手続書類

Forest Type /Source of Timber 森林区分 /木材の出所	Title of Document 書類名称	Submit /Issuance 提出者または発行元	Recipient /Confirmation 受取人または確認者
PF (excluding ITP) 永久林	Inventory Report 立木資源調査報告書	Inventory Team, SFD / Contractor 森林局調査班または委託業者	State Forestry Department 州森林局

資料・監修：マレーシア木材産業庁

### ③伐採事前影響評価

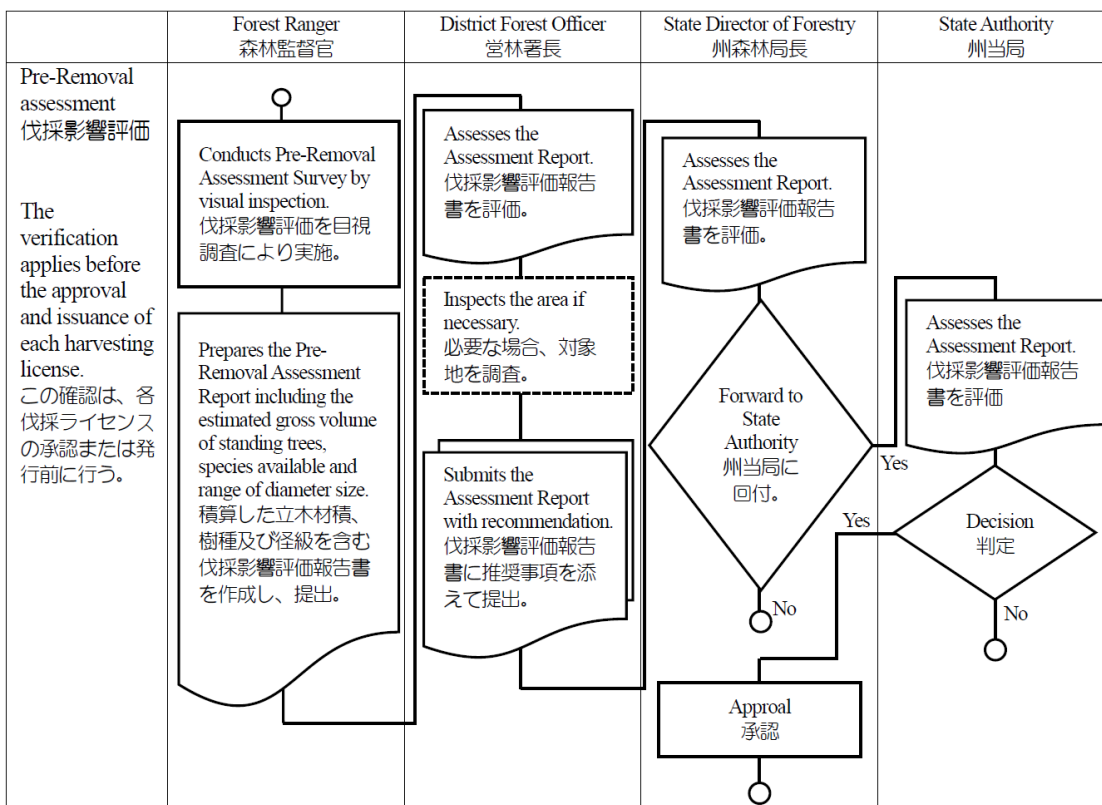
森林監督官は、伐採ライセンスの承認また発行前に、州有林及びゴム林を除く私有林を対象に伐採事前影響評価を行い、伐採影響評価報告書を作成して営林署長に提出する。

営林署長は、伐採影響評価報告書进行评估し、必要に応じて現地調査を行う。同報告書进行评估した営林署長は、推奨事項を添えて州森林局長に同報告書を提出する。

州森林局長は、営林署長から提出された伐採影響評価報告書及び営林署長が提出した推奨事項进行评估し、内容に問題がなければ同報告書を州当局に回付する。

州当局も事前森林影響評価報告書进行评估し、同報告書の内容が適正であればその旨を州森林局長に伝え、州森林局長が同報告書の承認を行う。

Pre-Removal Assessment	事前影響評価
Sources of Timber: SL & AL (excluding RW on AL)	木材の出所：州有林及び私有林（私有林のゴム林を除く）
Responsibility: State Forest Department (SFD)	所管：州森林局
Forest ranger conducts assessment by visual inspection and prepares assessment report, including plan of the area, indicating the estimated gross volume of standing trees, species available and range of diameter size, and submits report to the District Forest Officer.	森林監督官は目視検査により、立木資源実材積の積算及び径級別利用可能樹種を含むそのエリアの計画を示した評価報告書を作成し、報告書を営林署庁に提出する。



資料・監修：マレーシア木材産業庁

図 4.1.c12 伐採事前影響評価の手続き

### 【手続書類】

伐採事前影響評価の手続きに要する書類は、次の表のとおりである。

表 4.1.c16 伐採事前影響評価の手続きに要する書類

Forest Type /Source of Timber 森林区分 /木材の出所	Title of Document 書類名称	Submit /Issuance 提出者または発行元	Recipient /Confirmation 受取人または確認者
SL & AL (excluding RW on AL) 永久林及び私有林（私有ゴム林を除く）	Pre-Forest Assessment Report including the estimated gross volume of standing tree, species available and range of diameter size. 積算した立木材積、樹種及び径級を含む伐採影響評価報告書	Forest Ranger 森林監督官	District Forest Officer 営林署長
		District Forest Officer 営林署長	State Director of Forestry 州森林局長
		State Director of Forestry 州森林局長	State Authority 州当局
	Letter of Recommendation 推奨報告書	District Forest Officer 営林署長	State Director of Forestry 州森林局長

資料・監修：マレーシア木材産業庁



#### ④立木へのタグ及び環印の表示

州有林及びゴム林を除く私有林の伐採ライセンス区域では、伐採作業を行う前に、森林監督官が所定の伐採限度に基づき、伐採又は保存する立木に ID 番号を表示した異なる色のタグを貼付する。タグの色は、伐採対象木は白色、道路建設又は伐採キャンプ及びログヤード建設のための伐採木には橙色、母樹又は採取木としての保存木は青色、保護目的の保存木は黄色と定められている。誤伐を避けるために、母樹その他伐採を禁止する立木にはタグを挟んで上下に黄色の環印を施す。営林署は、必要に応じて森林監督官による立木へのタグ付けを現場で監督する。

伐採予定木には根株と樹幹にタグを表示し、伐採後も根株に残ったタグにより搬出した丸太と照合できるようにしている。さらに、輸送するのに玉切が必要な長尺の丸太に付すタグには、玉切り後も伐採本数と丸太の搬出本数に整合性を持たせるために枝番を付す。



伐採対象木の根株と樹幹(伐り出し部分)に貼付したタグ(円内)。

写真 4.1.c3 伐採対象木のタグ



タグを挟み込むように黄色の環印が施されている。

写真 4.1.c4 保護木のタグと環印



写真 4.1.c5 根株のタグと森林局の刻印



写真 4.1.c6 インフラ整備による伐採予定木用の橙色のタグ

立木に貼付したタグの管理は森林監督官が行い、保存木については保存木一覧表及び母樹・採種木一覧表、伐採対象木についてはタグ付木材生産管理台帳を作成する。タグ付木材生産管理台帳は森林監督官が営林署長に提出し、営林署長が管理する。営林署長によるタグ付木材生産管理台帳の管理状況は、営林署が確認する。

また州森林局は、先住民が使用し、動物（特に鳥類）にとって重要な野生果樹を含む 32 の特定樹種が伐採対象木に含まれていないか確認する。

なお、これらの作業結果の概要は、森林監督官がライセンス所持者に提示する。

表 4.1.c17 特定樹種 32 種

	現地樹種名	学名	科名	備考
1	Ara	<i>Ficus spp.</i>	クワ科	果実は食用
2	Kerdas	<i>Archidendron bubalium</i>	マメ科	
3	Jering	<i>Archidendron jiringa</i>	マメ科	
4	Petai	<i>Parkia sp.</i>	マメ科	種子は食用
5	Tampoi	<i>Baccaurea maingayi</i>	コミカンソウ科	果実は食用
6	Tampoi	<i>Baccaurea sumatrana</i>	コミカンソウ科	果実は食用
7	Temponex	<i>Artocarpus rigidus</i>	クワ科	果実は食用
8	Rambutan Hutan	<i>Nephelium lappaceum</i>	ムクロジ科	果実は食用
9	Asam Gelugor	<i>Garcinia atroviridis</i>	フクギ科	
10	Kundang Hutan	<i>Bouea macrophylla</i>	ウルシ科	
11	Putat	<i>Barringtonia sp.</i>	サガリバナ科	
12	Podo	<i>Podocarpus sp.</i>	マキ科	
13	Machang	<i>Mangifera longipetiolata</i>	ウルシ科	
14	KerANJI	<i>Dialium sp.</i>	マメ科	果肉は食用
15	Sentul	<i>Sandricum koetjape</i>	アカテツ科	
16	Durian	<i>Durio zibethinus</i>	アオイ科	果実は食用
17	Basong	<i>Knema sp.</i>	ニクズク科	香辛料等に使用
18	Basong	<i>Myristica sp.</i>	ニクズク科	香辛料等
19	Mata Pelanduk	<i>Ardisia sp.</i>	サクラソウ科	
20	Nangka	<i>Artocarpus heterophyllus</i>	クワ科	
21	Cempedak	<i>Artocarpus integer</i>	クワ科	果実は食用
22	Kelat Jambu Laut	<i>Eugenia sp.</i>	フトモモ科	
23	Mangga	<i>Mangifera indica</i>	ウルシ科	
24	Berangan	<i>Castanopsis sp.</i>	ブナ科	
25	Kelumpang Jari	<i>Sterculia foetida</i>	アオイ科	
26	Kelumpang	<i>Sterculia parvifolia</i>	アオイ科	
27	Kedondong Jari Daun Lichin	<i>Santiria laevigata</i>	カンラン科	果実は食用
28	Pauh	<i>Irvingia malayana</i>	アーヴィンギア科	
29	Tualang	<i>Koompassia excelsa</i>	マメ科	野生蜂が営巣
30	Bekak	<i>Aglaiia sp.</i>	センダン科	
31	Mersindok	<i>Disoxylum sp.</i>	センダン科	
32	Mempening Gajah	<i>Lithocarpus cyclophorus</i>	ブナ科	